

「心を育てて、みんなで元気に ワクワク授業」

～音楽家の人生史を通して未来に希望を！～

道徳 言語 音楽 社会 総合（キャリア）



講師 音楽教室 アスパイアの講師の方

一人一人の人生はかけがえなく大切、試練を乗り越え、人生の素晴らしさを考える授業

- ① 映像と音楽とナレーションでベートーベンの人生史を聴き・考える
(人生史の中でバイオリンやピアノの生演奏や寸劇を鑑賞する)
- ② ベートーベンの苦勞や試練など心の中を探る(闇の心 光の心)
- ③ 皆さんも自分の心の中の闇と光をあげてみましょう！(友達、家族、成績、部活等)
- ④ 皆さんの心の中の闇と光の心を歌詞に加え「フューチャー」を一緒に歌いましょう♪



【生徒の感想文から】

〇ぼくはいつも小学校の先生などには、悪い考えをなくしなさいと言われて、心の中では「無理だろ」と思って真面目に聞いていませんでしたが、今日の授業で「闇の心を知ること」と聞いて、これなら自分でもできるかと思いました。光の心は、自分の設計図を作るなどと聞いて、いまいピンときてなかったものをすっきりさせてくれました。

〇ぼくはベートーベンの人生を初めて知りました。ベートーベンの人生で、悪いことはどれもつらいことだらけということも知りました。僕は小学生の頃ピアノを習っていて、発表会で「喜びの歌」をひきました。どれだけ大変な中で作られたのかにびっくりしました。そのことも教えていただき今日の授業に感謝しています。

〇音楽とともに「つくる心」を考えるのがとても心地よかったです。希望の光を私もたくさん見つけた。試練がたくさんあっても、ベートーベンのように辞められないくらいの情熱を持ち続けたいと思う。それでいいのだと周りから認められなくても、自分がやった事には自信を持ちたいとこの授業で思えた。

〇あまりベートーベンのことを知らなかった私には、今日の授業はとても貴重な体験でした。途中でバイオリンとピアノの演奏が始まりびっくりしたけど、びっくりするほどとても上手くて、とても息が合っていたので、とても感激しました。闇の心と、光の心をみんなで探したのも楽しかったです。歌も歌い、幸せなひと時を過ごせました。

〇闇の心と光の心の感情を歌にして歌っていたのがとても印象的でした。ベートーベンの作詞、作曲した曲をギターやバイオリン、ピアノなどで演奏していて、特にバイオリンが深みのある音でとてもきれいで感動しました。